

矢部高校通信

文責：校長

みらい保育園でドングリ交流



林業科学科の3年生が、「持続可能な森林づくり」をテーマに研究を進めています。その一環として、山都みらい保育園の園児とクヌギのドングリや苗を使った交流会を開き、ドングリから大きな木になり、その森は大事にしなければならないことを伝えていました。この取り組みは県大会でも発表します。

1年生「総合的な探究の時間」



この時間を「通潤魂」と呼びます。班ごとに町内の企業や学校の歴史について調べ学習を行い年度末に発表します。その班が決まりスタートです。

農業鑑定競技校内予選



農業クラブ活動の一つで、実物を見て、何かを20秒で答えます。問題【この樹種を答えなさい】さあ皆さんいかが？県大会を勝ち抜けば全国大会です。

「ペップトーク」校内職員研修



前向きでポジティブな言葉かけから生徒や職員間での関係性向上のための研修を行いました。講師は元オリンピックの先生です。実践します。

全国高等学校校長会



埼玉県で実施され、文科省の説明や高校の事例発表、講演などがありました。今の流れをしっかりと掴んで実践することの大切さを改めて実感しました。

県立大学「食育の日」とコラボ



高大連携の一環として食農科学科、食生活コースの生徒と大学生がメニュー開発したお弁当を大学の食堂で試食してもらう企画です。筍の混ぜご飯や焼き米のキッシュ、OBのレシピで作ったレアチーズケーキ、そして生徒が栽培した有機イチゴをトッピング。食べた学生からも多くの意見をいただきました。

高校総体



開会式から多くの会場を回りたくて頑張りましたが、全部はかないませんでした。行った先々で、いい表情とともに真剣に試合に向き合う姿を見ることができました。保護者の皆さまの応援も大きな励みとなりました。陸上1500mと日本拳法は全国大会の切符を手につけてくれました。誇らしい限りです。

町内清掃活動

町の河川流域清掃活動に合わせて毎年実施しています。昨年は生徒たちからの要望もあり3回実施することができました。九州中央道が開通し交通量も増え、山都町に足を運んでいただく機会も多くなります。地元の高校として、出来ることを実践していきたいと思います。校内でも5S活動に力を入れます。



生徒総会



生徒たち自らがより主体的に活動する場面です。生徒会長の「学校生活をよりよくする会にしたい」という挨拶から総会が開催されました。議事としては、生徒会憲章の確認や年間計画、各委員会報告・目標、クラス目標、学校生活への要望、いじめを許さない宣言など、生徒たちの自信と愛情は素晴らしい！

山都町の農業について学ぶ

山都町農林振興課やJAかみましきから来校いただき、1年生を対象に地域や農業への理解を深めることを目的として行いました。説明では、山都町で行われている農業の種類や有機農業について多くの資料を基に、農家が約2000戸あることや棚田や美味しいコメが取れること、人材が不足していることなど、わかりやすく説明いただきました。今後、就業体験や先進地視察など更に農業への学びを深めていきます。

